

平成25年度長浜市はこんなことに取り組みます

地域をみがき、定住人口の獲得をめざした長浜づくり



観音さまを守ってきた地元の心もまた、宝なのです。



観音文化の振興 542万円

観音文化を大切に守り、継承するとともに、その魅力を内外に発信し、誇りと郷土愛を持つ地域住民を主体とした持続的な地域振興を図り、本市の地域ブランド力の向上をめざします。



音楽を活かした地域づくり 600万円

広い世代に訴求力のある「音楽」で若者の活力を呼び起こし、地域の活性化と定住化に向けた取組みを市民とともに進めます。



長浜駅周辺整備 2億9,923万円

市の玄関口にふさわしい魅力的な駅前空間として、駅周辺の有効な土地利用と再整備の支援に取り組めます。



わがまちの玄関口がどうなるか楽しみじゃのう。



まちなか居住推進 2,030万円

住宅の取得に対して助成金を交付するほか、既存の住宅ストック(町家)の有効活用や市場への流通を促し、まちなか居住を推進します。

観光振興

集客人口の拡大に向けた観光振興 6,214万円

黒田家発祥の地や石田三成出生の地として、長浜市を全国にPRします。また奥びわ湖地域を「花と観音の里」としてPRしていきます。



私のファンが全国から来てくださるのです。



こんなことに取り組みます



木之本宿の景観保全、町家ギャラリー 120万円

北国街道木之本宿の町並みを後世に残すため、町家の保存・継承による景観形成や、拠点の整備に取り組めます。

我ながら立派な城じゃ



長浜城再興30周年記念事業 166万円

特別企画展「羽柴秀吉 天下統一への足跡」の開催や、姉妹城である「大阪城」、黒田官兵衛ゆかりの「姫路城」と連携して「歴史のまち・長浜」をPRします。

市民生活を守るための安心・安全対策



新庁舎東館一部オープン 33億円(関連事業費含む)

防災の拠点施設として整備している新庁舎のうち、10月から東館の一部で業務を開始します。引き続き西館の改修工事を行います。

これはわしの新しい城か!?



庁舎はみんなのものですよ!!

地域防災、原子力安全対策を拡充 990万円

住民参加による災害図上訓練を実施し、地域防災力を強化します。また万が一の災害に備え、総合防災訓練・原子力防災訓練の実施により防災対策の充実を図り、安全・安心な市民生活を創ります。



幼稚園舎の耐震化を進めます 5億800万円

市内全幼稚園の耐震化完了に向け、(仮称)湖北幼稚園の建設に取りかかります。また、高月・木之本両幼稚園を認定こども園として整備するため、設計に着手します。

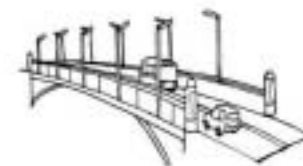
全小中学校の耐震化が完了 2,400万円

湖北中学校特別教室の耐震補強工事をもって、市内全小中学校の耐震化が完了します。



橋梁の安全対策に着手 3,900万円

今後多くの橋が老朽化していくのに備え、市道の主要な橋梁を対象に長寿命化計画を策定します。また北陸自動車道にかかる6橋の補修に向けた調査設計を行います。



安心して学び、暮らしていくためには、大切なことです。

